

豊橋創造大学 スカラシップエントリー

奨学生Voice

自分の夢を見つける4年間にしたいです。

入学後に専攻したい分野を選ぶことができる点が決め手で豊橋創造大学を受験しました。一般入試を出願するときにスカラシップエントリー制度を知り、少しでも経済的負担を減らしたいと思い挑戦しました。合格した際に、両親がとても喜んでくれた時は挑戦して本当によかったと感じました。入試問題は過去問の傾向通り出題されたので、過去問を繰り返し解くことが役立つと思います。ぜひ挑戦してみてください。

経営学部 経営学科

石川 淳也 さん (浜松江之島高等学校出身)



自信が付き明るい気持ちで講義を受けられ、積極的に参加することができています。

私の家庭は母子家庭なので、できるだけ親に負担をかけたくないという思いから挑戦しました。挑戦自体は無料だし、もしも結果が残念だったとしても、合格を目指して勉強をしたことは必ず身につけているはず。きっとその力は、大学に入ってから役に立ちます。自信だっけつきます。なので、まずは挑戦してみてください。

短期大学部 キャリアプランニング科

油布 柚希 さん (藤ノ花女子高等学校出身)



目標に向けて、計画的に勉強に取り組むことができるようになりました。

自分の努力で学費が免除になるということで、力試しで挑戦。それまでなんとなく勉強していたのですが、目標ができたことで何をすべきなのかを考えて計画を立てて勉強に取り組むことができました。入学後も学習意欲が持続し、高校で得た知識と大学の講義での新しい知識を結び付けることで、理解を深めることができています。今後は、さまざまな背景を持つ人たちとの出会いを大切に、自分の見識をさらに広めていきたいです。

保健医療学部 看護学科

戸田 すず花 さん (浜松西高等学校出身)



頑張れば問題が解けるという達成感を感じることができました。

公務員試験対策講座が無料で受講できることが決め手で創造大学を受験しました。スカラシップエントリー制度のことはオープンキャンパスに参加した際に知り、学費が免除されることで親の負担を軽減させたいと思い挑戦しました。過去問を中心に勉強していくなかで、頑張るほど解ける問題が増えていくことで勉強が苦に感じないようにになりました。学校生活では資格の取得を目標に、努力を続けていきたいです。

短期大学部 幼児教育・保育科

菅野 衣里 さん (聖隷クリストファー高等学校出身)



ただ合格点を目指すだけでなく、より高い目標をもちながら勉強できます。

スカラシップエントリーに挑戦したのは、金銭面での親の負担を減らしたい、自分の実力を試したいと思ったからです。結果的に合格点ではなく、より高い目標を目指すことができ、初めての大学の講義も落ち着いて臨むことができました。私は将来助産師になるというさらに高い目標に向けてこれからも頑張るので、高校生のみなさんも、合格の一步先を目指して頑張ってください。

保健医療学部 看護学科

脇本 麗未 さん (東郷高等学校出身)



高校では学べない、専門的な授業が日々楽しいです。

名古屋に住んでいると名古屋周辺の大学が目が行きがちですが、豊橋創造大学のオープンキャンパスに行ってみると、整った設備や就職率の良さ、何より学生が楽しそうにしていることが魅力に感じて受験を決めました。スカラシップ制度の良さは一般入試を受験するだけで同時にエントリーができるという手軽さです。挑戦を考えているみなさん、自分の苦手を自覚して、克服することを心がけて受験勉強頑張ってください。

保健医療学部 理学療法学科

杉本 結衣 さん (名古屋西高等学校出身)

